

平成20年度 川崎市特別養護老人ホーム陽だまりの園の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 照陽会 (川崎市多摩区栗谷2丁目16番6号)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	ア 特別養護老人ホーム事業 定員:50人 イ 短期入所生活事業 定員:10人 ウ 通所介護事業 定員:34人/日 エ 居宅介護支援事業 オ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	<p>施設管理に係る保守点検については、川崎市が策定した「公共建築物定期点検マニュアル」及び「公共建築物定期点検表」に基づき点検を実施した。</p> <p>また、専門家による点検が望ましいものについては、外部委託により、建物の維持・管理に努めた。</p> <p>【委託業務の内容】 エレベーター保守業務、電気工作物保守業務、受水槽清掃業務、冷暖房切替点検整備業務、消防用設備点検業務 など</p>	<p>外部委託等により、施設・設備の維持管理について適正に行われていたと評価できるが、施設も9年目を経過し、今年度は新たに空調機の修繕を行うなど、今後も設備面等における不具合が発生していくと考えられる。</p> <p>そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行うことにより、不具合の発生を最小限に抑え、また、不具合が発生した場合には、早急な対応を指導していく。</p>
② 介護サービス提供への取組み	<p>食事については、看護師、生活相談員、厨房職員と連携を図りバランスの良い献立、安全な介護での提供を行った。</p> <p>また、入所者の健康管理に努め、定期健康診断の実施や褥瘡予防、身体拘束廃止に向けた取組み等、入所者の生活の質の向上に努めた。なお、今年度、口腔ケア研究チームを立ち上げ、口腔ケアの充実に努めた。</p> <p>施設内の衛生管理においては、感染症対策委員会を設置し、感染症が施設内で発生しないよう予防対策を行っている。</p>	<p>全体的に、良好なサービスの提供を行っているとは評価できる。</p> <p>高齢者施設では、利用者の尊厳を尊重し、個別的なケアを実践することが求められていることから、今後においても、より質の高いサービス提供に向けた取組みを行うことを指導していく。</p>
③ 利用者の安全管理	<p>緊急対応マニュアルを作成し、事故発生時の連絡体制や対応手順を明確にしている。実際に事故が発生した場合は、応急処置や医療機関への受診等、適切な初動対応により事故の影響を最小限にするよう努めるとともに、事故防止委員会を開催して、発生原因の究明や再発防止策の立案、職員間での情報共有を行っている。</p> <p>災害発生時に備え、地元消防署との連携の下、年3回の総合訓練(うち1回は夜間訓練を含む通報、消火、避難訓練)を行った。</p> <p>また、地元町会と防災相互援助覚書を交わして災害発生時への協力体制を築いている。</p>	<p>利用者の安全のため、今後も事故の発生防止に努め、また、実際に事故が発生した場合には被害を最小限に抑えられるよう、適切に指導していく。</p>
④ 職員教育、研修の状況	<p>年間を通して、内部研修や外部の研修会への参加を行い、職員の資質向上に努めた。</p> <p>【主な内部研修】 「認知症ケアについて」 「倫理・法令遵守について」 「身体拘束廃止について」 「リスクマネジメント・事故防止について」 など</p> <p>【主な外部研修】 「かながわ老人福祉施設研究大会」 「労務管理の事例研究」 「介護保険制度の動向と方向性」 「介護予防従事者研修」 など</p>	<p>研修受講の実績が多く、職員の質の向上のための取組みを積極的に行っていると評価できる。</p> <p>職員の知識、向上の取り組みが施設運営に不可欠であることから、今後においても、積極的に研修を行うなど職員の教育に力を入れるよう指導していく。</p>
(2) 事業実績		
① 利用状況について	ア 特別養護老人ホーム 入所定員:50人	特別養護老人ホーム、通所介護事業については、良好な利用実

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																																
	<p>介護度別利用者数(平成21年3月末現在)</p> <table border="1" data-bbox="549 163 983 282"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>0人</td> <td>2人</td> <td>17人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11人</td> <td>0人</td> <td>45人</td> <td></td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 90.0%(平成21年3月末現在)</p> <p>イ 短期入所事業 入所定員:10人</p> <p>年間延べ利用者数 2,697人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1" data-bbox="549 510 983 636"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td> </tr> <tr> <td>217人</td><td>216人</td><td>242人</td><td>225人</td><td>246人</td><td>221人</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>243人</td><td>231人</td><td>233人</td><td>209人</td><td>213人</td><td>201人</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 73.9%</p> <p>ウ 通所介護事業 通所定員:34人</p> <p>年間延べ利用者数 7,277人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1" data-bbox="549 864 983 990"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td> </tr> <tr> <td>614人</td><td>595人</td><td>582人</td><td>642人</td><td>584人</td><td>625人</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>677人</td><td>569人</td><td>593人</td><td>568人</td><td>581人</td><td>647人</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 83.3%</p> <p>エ 居宅介護支援事業</p> <p>介護度別給付管理者数(平成21年3月分)</p> <table border="1" data-bbox="549 1155 983 1274"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>6人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2人</td> <td>0人</td> <td>35人</td> <td></td> </tr> </table> <p>オ 老人介護支援センター(地域包括支援センター)</p> <p>老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動していた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正により新たに創設された地域包括支援センターの業務の一部として、別途委託事業により実施している。</p>	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	0人	2人	17人	15人	要介護5	その他	合計		11人	0人	45人		4月	5月	6月	7月	8月	9月	217人	216人	242人	225人	246人	221人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	243人	231人	233人	209人	213人	201人	4月	5月	6月	7月	8月	9月	614人	595人	582人	642人	584人	625人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	677人	569人	593人	568人	581人	647人	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	12人	12人	6人	3人	要介護5	その他	合計		2人	0人	35人		<p>績となっており、短期入所生活介護については、昨年度より利用率が下がった。今後についても、高い施設利用率となるよう指導していく。</p> <p>老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談支援窓口となることから、更なる充実を図ること。</p>
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
0人	2人	17人	15人																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
11人	0人	45人																																																																																
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
217人	216人	242人	225人	246人	221人																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
243人	231人	233人	209人	213人	201人																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
614人	595人	582人	642人	584人	625人																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
677人	569人	593人	568人	581人	647人																																																																													
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
12人	12人	6人	3人																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
2人	0人	35人																																																																																
② 行事の実施状況	<p>年間行事の実施に加え、各種クラブ活動や喫茶等、利用者が楽しめるように工夫して行事を行っている。</p> <p>【主な行事】 上映会、誕生会、おやつ作り、ショッピング、健康回復教室、バスハイク、草餅作り、七夕の集い など</p> <p>【主なクラブ活動】 手芸クラブ、生花クラブ、書道クラブ、さわやかクラブ など</p>	<p>利用者の満足度を向上させるため、様々な取組みを行っている」と評価できる。</p> <p>今後においても、利用者の意見を反映し新しい行事を取り入れるなど、積極的なサービスの提供に努めるよう、指導していく。</p>																																																																																
(3) 収支状況	<p>ア 収入の状況 (単位:円)</p> <table border="1" data-bbox="512 2011 1054 2096"> <tr> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>短期入所事業</td> <td>通所介護事業</td> <td>居宅介護支援事業</td> <td>施設合計</td> </tr> <tr> <td>187,100,998</td> <td>30,002,245</td> <td>72,760,811</td> <td>4,649,052</td> <td>294,513,106</td> </tr> </table>	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	187,100,998	30,002,245	72,760,811	4,649,052	294,513,106	<p>短期入所事業及び居宅介護支援事業において、支出額が収入額を上回る結果となったが、その他の事業は収入が上回っている。</p>																																																																						
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																																																														
187,100,998	30,002,245	72,760,811	4,649,052	294,513,106																																																																														

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導																				
	<p>収入については、介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受したものである。</p> <p>地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。</p> <p>イ 支出の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>176,134,791</td> <td>30,595,558</td> <td>60,158,622</td> <td>5,224,497</td> <td>272,113,468</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものである。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,966,207</td> <td>-593,313</td> <td>12,602,189</td> <td>-575,445</td> <td>22,399,638</td> </tr> </tbody> </table> <p>短期入所事業及び居宅介護支援事業において、支出額が収入額を上回る結果となった。</p>	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	176,134,791	30,595,558	60,158,622	5,224,497	272,113,468	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	10,966,207	-593,313	12,602,189	-575,445	22,399,638	<p>施設全体としても収入額が支出額を上回っているため、良好な運営であると評価できるが、更なる事業実績の向上により、より安定した事業運営となるよう指導していく。</p> <p>今後においても、地域における介護サービス提供事業者としての定着とさらなる利用者の獲得に努めること。</p>
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																		
176,134,791	30,595,558	60,158,622	5,224,497	272,113,468																		
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																		
10,966,207	-593,313	12,602,189	-575,445	22,399,638																		
(4) その他																						
① 利用者からの意見・要望・苦情等への対応	<p>サービスごとに常設の窓口及び担当者を設置するとともに、意見箱の設置や家族懇談会を開催するなどして、意見・要望等を汲み取りやすい体制を作っている。</p> <p>苦情が発生した場合には、速やかな事実確認や担当者会議の開催、記録の作成等、苦情解決のための処理に取り組むとともに、再発防止に努めている。</p> <p>(例) 顔に引っかき傷があった。職員が故意にやったのではないか。 ⇒利用中の記録(爪が伸びていたので切った等)を開示し、納得していただけるまで説明した。</p>	<p>受けた意見・要望・苦情に対しては、迅速かつ適正な処理を行うよう努めていると評価できる。</p> <p>苦情受付の窓口を設置するほか、相談窓口、苦情処理の体制及び手順など、当該施設における苦情を処理するために講じる措置がとられている点が評価できる。</p> <p>今後においても、利用者からの意見、要望、苦情等への適正な対応を指導していく。</p>																				
② 個人情報の保護	<p>個人情報保護に関する基本方針を文書にて施設内に掲示し、個人情報の収集、利用、提供にあたっては、文書により本人から同意を得ている。</p> <p>また、情報漏洩のリスクを最小限にするため、パソコンや書類の管理については、細心の注意に努めている。</p>	<p>文書で同意を得る等、個人情報の保護に向けた取組みは評価できる。</p> <p>個人情報の取扱いは、施設全体で共通認識を図ることが重要であることから、今後においても、適正な管理を行うよう指導していく。</p>																				

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

収支決算において、短期入所事業及び居宅介護支援事業で支出超過であるが、施設全体としては収入が上回っており、利用者本位のサービスの提供、サービスの質の向上を図るための職員教育等の実施がなされているなど、全体的に良好な管理運営がなされていると評価できる。

また、現在の介護報酬制度上、スケールメリットが働かない小規模施設であり、一般的に今の施設の定員数では、採算が取りにくい状況の中で、適切な運営がなされていたことについても評価できる。

4 平成21年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

一定の水準に達した施設運営がなされており、今後においても、安定した事業運営が行えるよう、さらなる利用者の獲得と収支状況の好転を指導していく。施設の維持・管理については、施設も9年目を経過していることから、設備関係等の不具合に迅速に対応し、適正な維持・管理に努めるよう指導をしていく。

また、公設施設においては、他の民間施設の模範となることが求められていることから、一段高い水準のサービス提供が可能となるよう、より一層の努力を指導していく。